

- 学術情報流通の推進に向けた取組み

- オープンサイエンスの推進に寄与するため、機関リポジトリを活用した研究データの公開・流通に関する先導的な取組みを行う：研究データ管理に関する教材作成とオンライン講座の試験運用，データベースレスキュープロジェクトの実施
- オープンアクセスを推進する学術情報流通の基盤を整備し，コンテンツの流通，活用を促進する：JAIRO Cloudの共同運用，JPCOARスキーマの普及・維持管理，効果的なコンテンツ収集方策の調査検討，著作権ポリシーのインフラ整備
- オープンアクセスリポジトリを支えるコミュニティとしての機能を強化する：情報誌の発行やイベントの開催，会員機関のグッドプラクティス共有，コミュニティの活性化
- オープンアクセス，オープンサイエンスの推進に対応できる人材育成を行う：目的に合わせた体系的な研修の実施，作業部会活動や海外派遣等を通じた中核的人材の育成

• 取組みを進める上での課題

- オープンアクセス，オープンサイエンスに係る海外の最新動向を把握し，適切なステークホルダーや基盤との国際連携を推進する体制の構築
- デジタルアーカイブ，研究データなどリポジトリコンテンツの多様化への対応
- 会員機関の増加に伴い，多様化するニーズの汲み上げ
- 新たな課題に取り組むための人材の育成，財源の確保
- 特に，企画立案に携わる専任の事務局員確保が喫緊の課題

記載者（オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR））

- 取組みを進める上で、他のステークホルダーと連携できること、他のステークホルダーに望むこと等

大学（図書館）

- 大学図書館は協会の基盤コミュニティであり、人材の供給と育成、知見の共有、オープンアクセス及びオープンサイエンスのためのインフラ整備と運用等において緊密に連携する
- 国大図協オープンアクセス委員会と共同し、機関リポジトリの役割・機能要件を整理し、提言する

NII

- JAIRO Cloudを共同運営し、オープンアクセス及びオープンサイエンスの基盤を提供する
- JPCOARスキーマをNIIのIRDBに実装することにより、リポジトリコンテンツの流通を促進する
- 研究データ管理に関する教材を開発し、NIIの学認LMSを通じて公開する

JUSTICE

- 学術コミュニティ主体の代替学術出版プラットフォームとしての機関リポジトリの普及を通じ、JUSTICEのOA2020ロードマップ推進に寄与する

JST

- 代替学術出版プラットフォームとしてのJ-STAGEの整備（DOAJ, Plan Sへの対応等）

大学ICT推進協議会研究データマネジメント部会（AXIES-RDM部会）

- RDM事例形成プロジェクトに協力する